

沼田市役所 冬の節電行動

1 節電行動

業務に支障をきたさない範囲で下記の取り組みを行う。

区分	行動内容
①照明	<ul style="list-style-type: none">・照明は、設備の実情に応じて2割から5割程度間引く。・トイレ、給湯室等は使用時のみ点灯する。・昼休みの消灯を徹底し、勤務時間外は必要箇所のみ点灯する。 (窓口業務及び接客対応時を除く)・ノー残業デーを徹底する。・会議室は利用時間のみの点灯し、人数に応じて使用場所と点灯箇所を調整する。・会議等は、夜間の時間帯を極力避ける。
②空調	<ul style="list-style-type: none">・機能性素材の肌着着用、ウォームビズ(厚着等)を励行する。・暖房19℃以下の設定温度を徹底する。・個別運転が可能な機器は、必要台数のみ使用する。・扇風機を活用して室内の空気循環を行い、室温の均一化を図る。・状況に応じて、窓のカーテン等を閉めて断熱効果を高める。・設定温度は、外気温に合わせてこまめに調整する。・春季は、天候により空調機器の使用を控える。
③室内機器	<ul style="list-style-type: none">・席を離れるとき、昼休みはパソコンをスタンバイモードにする。 2時間以上席を離れる場合は、主電源を切る。・プリンタなどOA機器は、使用するときのみ電源を入れて、こまめに主電源を切る。・待機電力消費防止のため、使用しない機器は、プラグをコンセントから抜く。・電気ポット等保温機能付き電気製品は使用しない。
④その他	<ul style="list-style-type: none">・エレベーターは原則使用禁止とし、階段を利用する。・暖房便座は、温度設定を低くし、使用後はふたを必ず閉める。・換気扇はこまめに切る。・上記以外のほか、各部署、施設ごとに創意工夫して電気使用量の削減に努める。

2 留意事項

- ・ 幼稚園、学校、保育園、福祉施設等は、運営に支障のない範囲で取り組む。
- ・ インフルエンザ等の感染症対策のため、十分な換気を行う。
- ・ 施設の出入り口、階段の登り口・降り口などの照明は必要に応じて点灯し、利用者の転倒防止に配慮する。